

【飲食店のみなさんへ】安心・信頼を得る認証制度に参加しませんか

「^{えが}愛顔の安心飲食店認証制度」は、愛媛県が定める感染症予防対策を講じている飲食店を県が認証し、利用者に安心と信頼を提供するとともに、コロナ禍に立ち向かう飲食店を支援する認証制度です。

【認証資格・条件】

▷愛媛県内の店舗（テイクアウト、デリバリー専門型の店舗などは対象外）

▷食品衛生法の営業許可を受けた飲食店 など

※現地調査を行い条件を満たさない場合は認証されません。

【申請方法】

▷Webサイト（申請フォーム）

▷郵送（送付先）

〒790-8686 松山市湊町7丁目7番地1

セキ株式会社内 愛顔の安心飲食店認証制度

事務局 宛

※申請書は公式サイトからダウンロードできます。



申請フォーム



【感染対策マネジメントリーダー】（感染症対策の責任者）

認証飲食店を対象に、責任者設置のためのカリキュラムを提供しています。Webサイト上での確認テスト合格を条件にマネジメントリーダーとして認定されると奨励金（定額50,000円）を給付します。

【問い合わせ先】

愛顔の安心飲食店認証制度事務局

☎089(945)3280

平日11:00~19:00



公式サイト

10月15日(金)から高齢者インフルエンザ予防接種が始まります

10月上旬から接種券を郵送しますのでかかりつけ医などの指定医療機関で接種を受けてください。

【対象者】

①65歳以上で接種時に大洲市に住民票のある人

※昭和32年1月1日以前に生まれた人で、接種時に65歳以上の人

※9月1日以降に大洲市に転入した人は、各保健センターにご連絡ください。

②満60歳以上65歳未満で次の障がいがある人

▷心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいがある人

▷ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある人

※主治医と相談のうえ、各保健センターで手続きをしてください（※身体障害者手帳が必要）。

【接種期間】 10月15日(金)~12月31日(金)

【接種場所】 指定医療機関

【接種料金】 自己負担額 1,000円（一部公費負担）
※生活保護世帯は無料

【必要な物】 郵送された高齢者インフルエンザ予防接種予診票と接種券

【注意事項】

新型コロナワクチンを接種した場合は、ワクチンを接種して、2週間後から接種可能となります。

接種間隔にご注意ください。



【問い合わせ先】

大洲市保健センター ☎0893(23)0310

長浜保健センター ☎0893(52)3055

肱川保健センター ☎0893(34)2340

河辺保健センター ☎0893(39)2111

大洲市の新型コロナウイルスワクチンの接種状況

大洲市に住民票がある人のうち、8月30日現在で1回目のワクチン接種を終えた人は64.1%、9月以降の日程で予約をしている人を含めた接種見込率は80.0%です。

【年代別の接種状況 令和3年8月30日現在】

年齢区分	1回目接種者数 (接種率)	接種見込者数 (接種見込率)
65歳以上	14,078人(89.4%)	14,237人(90.4%)
60～64歳	2,444人(81.0%)	2,642人(87.6%)
50～59歳	3,615人(71.4%)	4,213人(83.2%)
40～49歳	1,885人(38.0%)	3,829人(77.1%)
30～39歳	725人(20.0%)	2,406人(66.4%)
20～29歳	669人(22.4%)	1,697人(56.7%)
12～19歳	1,099人(38.6%)	1,596人(56.1%)
計	24,515人(64.1%)	30,620人(80.0%)

【問い合わせ先】

新型コロナウイルス対策室

☎0893(23)9117



市ホームページ

感染回避行動と感染予防対策の徹底を

8月以降、全国各地で感染力が非常に強い「デルタ株」と呼ばれる変異ウイルスによる感染が拡大しています。県内でも一部の地域だけでなく多数の地域で、多くの感染事例が確認されています。感染回避行動を徹底して感染予防対策の継続をお願いします。

- ▷ 感染拡大地域との不要不急の出張や往来自粛
- ▷ 不特定多数の人で混雑する場所への出入りを控える
- ▷ 体調不良時は外出を避ける
- ▷ マスクを正しく着用する(鼻出しマスクは効果なし)
- ▷ 手指消毒や共用物などの消毒をこまめに実施

※2回のワクチン接種により重症化のリスクは大きく軽減されますが、感染する可能性があります。ワクチンを接種した人も感染予防対策を継続してください。

市立大洲病院職員（令和4年4月1日採用）を追加募集します

【受付期間】

令和3年10月1日(金)～10月29日(金)

【採用人数】

各職種ともに若干名

【問い合わせ先】

市立大洲病院 事務課庶務係

☎0893(24)2151

詳細は市立大洲病院ホームページをご覧ください。



市立大洲病院
ホームページ

採用予定職種	受験資格
薬剤師	※各職種ともに令和4年に実施される国家試験または資格試験に合格し免許(資格)取得見込みの人も受験できます。
臨床検査技師	薬剤師の免許を有する人(※免許取得見込の人)
社会福祉士	昭和51年4月2日以降に生まれた人で、臨床検査技師の免許を有する人(※免許取得見込の人)
診療情報管理士	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士の免許を有する人(※免許取得見込の人)
看護師	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、診療情報管理士の資格を有する人(※資格取得見込の人)
管理栄養士	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、看護師の免許を有する人(※免許取得見込の人)
	平成3年4月2日以降に生まれた人で、管理栄養士の免許を有する人(※免許取得見込の人)



食育講演会の参加者募集

【日時】 11月20日(土) 13:30~15:00

【場所】 大洲市総合福祉センター4階多目的ホール

【内容】 アス飯おうちごはん

【講師】 料理研究家 山瀬 理恵子さん

北海道出身でアスリート向けの料理を中心とした料理研究家、元サッカー日本代表山瀬功治選手こうじの妻

【定員】 80人 (先着順)

11月15日(月)までに住所・氏名・電話番号を記載してメールまたはFAXで申し込みをしてください。



【申し込み・問い合わせ先】

大洲市保健センター

☎0893(23)0310

FAX0893(23)0311

メール: hoken-center@city.ozu.ehime.jp

※感染状況により中止する場合があります。



市ホームページ

【集まれ20代】オンラインツアーで大洲の魅力を再発見しよう

「若い世代にもっと大洲を好きになってもらいたい。今まで知らなかった新たな大洲の魅力を見つけたい」との想いを込めて参加者を20代に限定した「大洲オンラインツアー」を開催します。

タレントのやのひろみさん、大洲市を盛り上げたい20代の有志と市内事業者のみなさんで大洲市のグルメや観光スポットを紹介します。

オンライン会議システムを利用して自宅から参加できます。ぜひご参加ください。

【開催日】 11月6日(土)

※申込方法やツアー詳細は、市公式ホームページをご覧ください。



市ホームページ

【問い合わせ先】

商工業業課営業戦略係 ☎0893(24)1722

メール: shokosangyoka@city.ozu.ehime.jp

行政相談週間(10月18日~24日)

総務省では、行政相談制度の利用を促進するため、10月18日(月)から24日(日)までを「行政相談週間」と定めて各種行事を行っています。

市では、毎月、行政相談委員が行政相談所を開設しています。相談は無料で、秘密は固く守られますのでお気軽にご利用ください。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、電話による相談も行っています。

【相談内容】

道路、河川、社会福祉、生活衛生、窓口サービスなどに関すること

※各地域の開設日時は、27ページ各種相談ガイドをご覧ください。



【問い合わせ先】

行政相談電話窓口 ☎089(921)1100

総務課行政係 ☎0893(24)1724 市ホームページ



消費税インボイス制度説明会

令和5年10月1日から消費税の仕入税額控除の方式として適格請求書等保存方式(インボイス制度)が導入されます。制度について知りたい人は、説明会(無料)にご参加ください。

【日時】 10月13日(水)、11月17日(水)、12月8日(水)
いずれも13:30~14:30

【場所】 大洲税務署(大洲市大洲689番地)

【定員】 15人(予約制)

参加を希望する人は、下記問い合わせ先に申し込みをしてください。

※国税庁動画チャンネルでは、消費税インボイス制度説明会と同様の内容を公開しています。



動画チャンネル

【申し込み・問い合わせ先】

大洲税務署 調査部門 ☎0893(24)3115

インボイス制度に関する情報は国税庁ホームページ「特設サイト」をご覧ください。



特設サイト

平成30年7月豪雨に係る災害復興住宅融資の受付期間が延長されました

住宅金融支援機構では、平成30年7月豪雨で被災した住宅を復旧するための「災害復興住宅融資」の申込受付期間を次のとおり延長しました。

【受付期間】

▷延長前：令和3年7月31日(土)

▷延長後：令和4年8月31日(水)

【融資の相談】

被害を受けた住宅の建替えや補修などに必要な資金の融資に関しては、住宅金融支援機構（お客さまコールセンター）で相談を受け付けています。

【問い合わせ先】

住宅金融支援機構(お客さまコールセンター)

☎0120(086)353

住宅金融支援機構ホームページ

<https://www.jhf.go.jp>



全国道路・街路交通情勢調査を実施しています

国土交通省では、都道府県、政令指定都市、高速道路会社などと連携して、令和3年9月から11月にかけて全国で自動車の使われ方などを調べる全国道路・街路交通情勢調査を実施しています。この調査のうち自動車起終点調査は、無作為に抽出した自動車を保有する人・事業者に対して、自動車の利用実態について答えていただく調査になります。

調査結果は、今後の道路計画や管理などに関する基礎となる重要な資料となりますので、調査目的をご理解いただき、調査にご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

全国道路・街路交通情勢調査自動車起終点調査

サポートセンター ☎0120(965)974

受付時間 平日9:00~18:00

高齢者見守りネットワーク協定締結

7月15日(水)、新たに1事業者と高齢者見守りネットワークに関する協定を締結しました。

この協定は、近隣住民との付き合いが希薄化し、高齢者の「孤立死」や「孤独死」が社会問題となっている状況を踏まえて、行政と民間事業者、地域の連携により、高齢者を見守るネットワークを構築することを目的としているものです。

市では、民間事業者の力を借りて、平成25年2月からこの事業を開始しています。これまで25の協力事業者と協定を締結していて、今回の締結により26事業者となりました。市民のみなさんで協力しながら高齢者の安全を見守っていきましょう。

【今回協定を締結した事業者】

株式会社アスティス 大洲支店

【問い合わせ先】

高齢福祉課地域支援係

☎0893(24)1714



市ホームページ

大洲市民文化会館（仮称）整備基本構想を策定しました

大洲市民会館は開館から52年が経過し、老朽化が著しいことから、新しい市民文化施設整備に関する「大洲市民文化会館（仮称）整備基本構想」を策定しました。この構想は、先進事例や近年の文化芸術に関する動向などを踏まえ、アンケート調査やワークショップなどを通じて、市民のみなさんからご意見をいただきながら策定したものです。市公式ホームページ、または市役所、各支所で閲覧できます。

【問い合わせ先】

財政契約課管財係

☎0893(24)1721



市ホームページ



公共下水道に接続しましょう

市の公共下水道は、^{かんきよ} 肱南処理区の管渠整備をほぼ終え、肱北処理区の整備を進めています。

接続ができるようになった区域にお住まいの人は、公共下水道に接続をお願いします。

～公共下水道に関するご質問にお答えします～



建設部下水道課長
兵頭 利平

Q 接続できる区域に住んでいたら、必ず公共下水道に接続しなければならないのですか。

A 接続が可能になった区域にお住いの人は、下水道法と大洲市下水道条例で、浄化槽を設置している人は接続が可能となった日から6カ月以内、くみ取り便所を使用している人は3年以内に接続することが義務づけられています。

Q ^{ます}公共柵が設置されていない場合は、どうすればよいですか。

A 公共柵は、管渠整備の前に土地の所有者などと具体的に位置を相談してから設置しています。

駐車場として利用しているなど、宅地化されていなかった場合には公共柵が設置されていないことがあります。市の負担で設置しますので下水道課にご連絡ください。

Q 公共下水道に流してはいけないものはありますか。

A 下水管が詰まったり、浄化能力が低下する原因となるので、食品くずなどの固形物、髪の毛や繊維くずなどの水に溶けない物、油や薬品類などは流さないでください。

洗剤もできるだけ「中性」のものを使って適量を守りましょう。



Q 宅内の排水設備工事は、どのくらいの費用がかかりますか。

A 浄化槽の有無、水回りの数や位置、建物の形状などにより、配管の長さや柵の個数、地面の掘り方などの条件が異なります。そのため、標準的な金額の提示はできません。

費用を確認する際は、大洲市公共下水道排水設備指定工事店に相談してください。指定工事店は、市公式ホームページに掲載しています。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」



市ホームページ指定工事店一覧表

Q 浄化槽を設置しています。公共下水道につなぎ替えるメリットはありますか。

A 一般的に浄化槽は、合併処理浄化槽を指しますが、現在は設置が禁止されている単独処理浄化槽も少なからず存在しています。

単独処理浄化槽は、トイレの汚水だけを処理し、台所やお風呂、洗濯などの雑排水をそのまま水路に排水するので環境に影響を与えます。

合併処理浄化槽は、汚水と雑排水両方とも処理するので環境的には問題ありませんが、浄化槽の維持管理は各家庭で行うため、定期点検や清掃、ブロワーの電気料金、法定検査料などの維持経費が必要です。公共下水道は、初期費用と毎月の使用料が必要になりますが、維持管理に係る負担は少なくなります。



肱南浄化センター



肱北浄化センター

【問い合わせ先】

下水道課管理係 ☎0893(24)1720



市ホームページ

未来への約束を公正証書が守ります

10月1日(金)から7日(木)は「公証週間」です。

公証役場では、当事者の依頼により、公正証書の作成、私署証書や会社などの定款に対する認証の付与、私署証書に対する確定日付の付与などの事務を行っています。

公正証書は、法律の専門家である公証人が作成する公文書であり高い証明力があります。法律行為の確実を期するためには、公正証書を作成したり、認証を受けることをお勧めします。

公証役場では、電話での無料相談を実施していますので最寄りの公証役場にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

松山合同公証役場(松山市歩行町2-3-26 公証ビル2階)
☎089(941)3871
八幡浜公証役場
(八幡浜市北浜1-3-37 南予地方局八幡浜支局庁舎1階)
☎0894(22)2070

中退共の退職金制度をご存じですか

中小企業退職金共済制度は、国が掛金の一部を助成、外部積立型で管理が簡単、掛金は全額非課税、パートタイマーさんや家族従業員も加入できる退職金制度です。詳しくはホームページをご覧ください。

事業主の声

従業員との信頼関係も厚く、人材の定着につながっています

退職後の保証があるので安心して働けます

従業員の声

掛金が全額非課税なので、節税にもつながりました

パートの私も加入してもらい、新たにやる気が出てきました

半世紀で100万社以上が利用

安心と信頼の退職金制度です!

【問い合わせ先】

独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
☎03(6907)1234
FAX03(5955)8211



中小企業退職金共済事業本部

年金生活者支援給付金の請求手続きのご案内

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給される制度です。受け取りには、請求書の提出が必要です。

【対象者】

- ▷ 老齢基礎年金を受給し、次の要件をすべて満たしている人
 - ① 65歳以上
 - ② 世帯員全員の市町村住民税が非課税
 - ③ 年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下
- ▷ 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給し、前年の所得額が約472万円以下である人

【請求手続き】

新たに年金生活者支援給付金を受け取れる対象者には、日本年金機構から手続き案内を9月頃から送付しています。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)を記入し提出してください。

▷ 年金を受給しはじめる人

年金の請求手続きと併せて年金生活者支援給付金の請求手続きをしてください。

※ 昨年度から支給要件に該当し受給されている人は、その支給要件から外れない限り、新たに請求する必要はありません。

～不審な電話や案内に注意～

日本年金機構や市役所、厚生労働省から、口座番号を聞いたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

【問い合わせ先】

年金生活者支援給付金の請求で困ったときには『給付金専用ダイヤル』
☎0570(05)4092
(ナビダイヤル)



厚生労働省
年金生活者支援給付金制度

結婚に関するライフプランセミナーを開催します

えひめ結婚支援センターでは、イベントやお見合いを通じて、結婚を希望する人に出会いの場を提供しています。

今回、独身の子供がいる親や独身者を応援したい人を対象としたライフプランセミナーを開催します。セミナー終了後は、対面またはオンラインで個別相談会（予約制）も実施します。

【日時】 11月6日(土) 受付13:00～
セミナー 13:30～15:00
個別相談会 15:00～16:30

【内容】 結婚にまつわる大きな誤解
～知ると婚活がうまくいく～

【場所】 大洲市総合福祉センター

※自宅で当日のオンライン（Zoom）受講や後日のインターネット配信での受講もできます。

【定員】 会場20人、オンライン50人

【参加費】 無料

【講師】 天野 馨南子^{かなこ}さん

株式会社ニッセイ基礎研究所生活研究部
人口動態シニアリサーチャー

【申込期間】 9月1日(水)～10月20日(水)

えひめ結婚支援センターのWebサイトから申し込みをしてください。メール、電話、ハガキ、FAXでの申し込みも可能です。

【申し込み・問い合わせ先】

松山市大手町2丁目5番地7（松山商工会館2館）

えひめ結婚支援センター

☎089(933)5596

FAX089(947)4251

Webサイト

<https://www.msc-ehime.jp/>



えひめ結婚
支援センター

ガス器具火災を防ごう ～ガス器具の正しい使用方法～

火災の原因として毎年上位にあげられるのが「ガス器具」です。特にガスコンロからの出火が多く、そのほとんどは使用者の不注意によるものです。

ガス器具は日常生活に欠かせないものなので、正しい使用方法と維持管理を知って、安全・安心な暮らしを目指しましょう。

【ガス器具を使用する際の注意点】

①ガス器具を正しく取り付ける

ガスコンロやガストーブを取り付ける際は、柱や壁などから安全な距離を取って取り付けてください。また、ガスコンロのゴムホースなどの劣化や破損がないかを定期的に確認してください。

②ガス器具を正しく取り扱う

ガス機器に点火した際には、必ず火が付いたかを確認して、調理中は、短時間でも火元から離れず、離れるときには火を消しましょう。調理後は、元栓の閉め忘れに注意しましょう。

また、コンロ周囲は整理・整頓に努め、可燃物に着火しないように注意してください。

③十分な換気を行う

ガス器具を使用する場合は、換気することを習慣づけましょう。ガスのにおいがするときは、ガスの元栓を閉めて、窓を開けて換気をしてください。

その際に換気扇などのスイッチを入れると電気の火花で引火してしまい爆発することがあるので、電気機器のスイッチ類の操作をしないようにしてください。



【問い合わせ先】

大洲消防署 本署 ☎0893(24)0119

長浜支署 ☎0893(52)0119

川上支署 ☎0893(34)2851



大洲地区広域
消防事務組合
ホームページ

「おおず生き活き体操」してみませんか

「おおず生き活き体操」は、自宅で簡単にできるご当地体操です。NPO法人歩の麓^{ふきともしこ} 智子さん（健康運動指導士）に考案していただきました。

市のホームページからテキストや動画（YouTube）を見ることができます。映像を見ながら一緒に運動してみましょう。



【問い合わせ先】

高齢福祉課

地域包括支援センター業務係

☎0893(24)1714



おおず生き活き体操
(YouTube)

介護予防サークルをつくりませんか

介護予防サークルは、地域の身近な場所で仲間と一緒に「おおず生き活き体操」などの介護予防活動に取り組む住民主体のグループです。

現在、市内で28団体の介護予防サークルが活動しています。

【団体の条件】

- ①65歳以上の高齢者5人以上が参加する
- ②月1回以上（年12回以上）開催する
- ③介護予防の体操を毎回30分以上実施する

【サークルへの支援】

1回1,000円のサークル運営費補助金などの支援を行っています。

【問い合わせ先】

NPO法人 歩 ☎0893(57)9633

高齢福祉課

地域包括支援センター業務係

☎0893(24)1714



市ホームページ

今日からできる健康づくり

今年5月に健康に関する市民アンケートを実施しました。ご協力をいただきましたみなさんに感謝いたします。

その結果、大洲市では、自らの健康状態について「あまりよくない」と「よくない」が21.9%と全国的な傾向（12.6%）に比べて高くなっています。また、運動をする頻度は、「していない」と答えた割合が34.6%、特に20歳から59歳の世代では、4割以上になっています。仕事が忙しいなどの理由が考えられますが、一方で「運動できる場所や施設の整備」を期待する声も51.1%となっていることから、社会全体で意識を変えながら運動できる場の整備も検討していかなければなりません。

今月の特集で掲載しているように、市内の公民館などでは、色々なサークルや教室、講座を開講しています。興味のある人は、お近くの公民館などにお問い合わせください。

健康づくりは、運動だけでなく食生活や睡眠・休養、

仕事や地域活動、健診など、さまざまな分野の取組で成り立っています。栄養バランスの取れた食事に気を配る、本や新聞を読む、文字を書く、散歩する、趣味やスポーツを楽しむなど、年齢や体力に関わらず、できることから始めることが大切です。



企画情報課 課長補佐
健康寿命推進係長 信尾^{としのり}肇典

日常生活に制限のない期間を意味する「健康寿命」を伸ばすために、「健康都市宣言」を行ったこの機会にご自身の健康を考えてみてください。

【問い合わせ先】

企画情報課健康寿命推進係

☎0893(24)1728



市ホームページ